

第27代第13偵察隊長兼第34代出雲駐屯地司令 中谷一雄 2等陸佐 着任

出雲

発行所 出雲駐屯地
広報室



出身地 福岡県北九州市
生年月日 昭和41年4月29日

主要経歴

- 昭和60年3月入隊
- 第2戦車大隊 (上富良野)
- 第12戦車大隊 (相馬原)
- 防衛大学校 (横須賀)
- 第6戦車大隊 (大和)
- 富士学校機甲科部 (富士)
- 第3戦車大隊 (今津)
- 富士教導団 (富士)
- 第1機甲教育隊 (駒門)
- 第14旅団司令部 (善通寺)



12月1日付の人事異動により、第14旅団司令部(善通寺)から中谷一雄2等陸佐が新たに第27代第13偵察隊長兼ねて第34代出雲駐屯地司令として着任した。

中谷2佐は偵察隊長着任の訓示において力強く隊長統率方針「任務の完遂」を隊員へ述べた。

また、偵察隊長要望事項として「機甲科の偵察部隊として、生き残って任務を完遂する術を皆で徹底的に考え、そして実行せよ。」「駐屯地司令要望事項として、郷土部隊であることを念頭に、「郷土に根ざす駐屯地」を掲げた。

12月4日には初度巡視が行われ、駐屯地各部署及び施設等を入念に視察し、全般を掌握した。



▲ 駐屯地を掌握する中谷司令 ▲

▲ 着任会見に臨む中谷司令

出雲駐屯地創立64周年記念行事 市中パレード



▲ 第13音楽隊演奏



▲ 観閲部隊指揮官車



▲▼ 入場する観閲部隊車両



▲ 第46普通科連隊



▶ 第13特科隊



出雲駐屯地は、「出雲駐屯地創立64周年記念行事・市中パレード」を10月22日(日)、出雲市今市町のくまびき中央通りにおいて、人員約150名、車両50両の陣容をもって台風21号の影響を受けた雨の中、行事を行った。

当日は来賓に島根県知事溝口善兵衛氏代理、副知事藤原孝行氏をはじめ、部内外から多数の招待者やOBの方々を迎え盛大に記念日を祝った。行事に先立ち式典会場において、第13音楽隊(隊長：加藤2尉 海田市)による野外演奏が行われ、中でも出雲市出身の歌手、竹内まりやさんが作詞作曲した「愛しきわが出雲」の演奏に合わせて同音楽隊の光永3曹が熱唱し、観衆を大いに魅了した。

その後、観閲部隊が入場曲に合わせ威風堂々と式典会場に入場し、式典は開始された。

駐屯地司令は式辞の中で「我々に対する国民の期待は更に高まっております、関係自治体との連携を強化し、警察・消防・海上保安庁などの実力組織と力をあわせ、如何なる事態が発生しても、迅速に、的確に対応しベストの結果を出すことが要求されている。

我々が平素から為すべきことは、即応態勢を維持し、ひとたび事が起これば、国家・国民のために、自らの危険を顧みず任務を遂行する、崇高な使命感を持ち続け、愚直に教育訓練を重ね、練度を高めることに他ない。この努力の結果が平時には国家の抑止力となり、有事には、国民の生命財産を護る実力になる事を我々は忘れてはならない。」と述べた。

続いて、市中パレードでは島根県旗・出雲市旗が先頭を行進、観閲部隊指揮官の第304施設隊長石川2佐の観閲部隊指揮官車から駐屯地所在部隊グループと車両行進が続いた。

その後、支援部隊である第46普通科連隊(海田市)、第13特科隊(日本原)、第13高射特科中隊(日本原)、第13特殊武器防護隊(海田市)が堂々の行進を披露し、最後に災害派遣器材車両がパレードを締めくくった。

記念行事全般を通し、台風の影響により若干の内容変更があったものの、強く吹き付ける雨の中、隊員一丸となって陸上自衛隊出雲駐屯地の真摯な姿を広報し、防衛基盤の拡充を図る事が出来た。



▶ 第13高射特科中隊



▶ 第13特殊武器防護隊

第304施設隊-中部方面隊創隊57周年記念行事会場整備任務完遂！



▲ スタンドの景況

クレーンによるアーチの設置 ▶



第304施設隊（施設築城小隊長、賀須井2尉）以下39名（支援部隊、第102施設器材隊12名含む）は、平成29年9月9日から10月13日までの間、伊丹駐屯地内において、中部方面隊創隊57周年記念行事の会場整備を実施した。

この間、スタンド構築における資材の受領及び観閲台設置のための測量、整地・転圧作業等を行い構築へと移行し、最終的に装飾を施し構築を完了した。

また、クレーンを使用しての正門及び西側門のアーチの設置も行い全工程を終了した。

35日間の整備期間中は、台風と本番前日の雨があつたものの比較的天候に恵まれ、作業隊長指揮のもとと隊員が一致団結、水平・直角にこだわった施設科らしい仕事により無事任務を完遂し創隊記念行事の実施に寄与する事が出来た。



▲ 駐屯地全員に見送られる安河内2佐 ▲

12月1日の定期異動により、第33代出雲駐屯地司令安河内2佐は、中央即応集団司令部（座間）に転出された。

平成27年8月着任以来、第13偵察隊長兼ねて出雲駐屯地司令として、隊長要望事項「ベストを尽くせ」司令要望事項「郷土に根ざす駐屯地」を掲げられ、誠実かつ積極的に職務を遂行されたとともに、地域及び部外協力団体との関係強化に努め、揺るぎない信頼関係の醸成を図る等、駐屯地の運営に多大に貢献されました。

新任地での活躍を出雲の地から心よりお祈り申し上げます。

安河内司令離任

曹友会活動に参加して

第13偵察隊 山岡 勇介

10月4日に行われた駐屯地曹友会活動において松江市総合体育館で行われた、島根スノオマジック対アルバルク東京の試合を観戦させていただきました。

私は高校時代にバスケット部に所属しており、テレビの試合中継もいつも楽しく観戦しておりました。今回は初の生観戦で非常に興奮しました。

テレビ中継ではなく間近で試合を観戦すると、ブスターの熱の入った応援で選手と観客が1つになつている事を感じられました。また、プロの迫力のあるプレーに圧倒され、特に豪快なダンクシュートは今でも鮮明に覚えています。

惜しくもスノオマジックは負けてしまいましたが、とてもいい試合で今まで以上にスノオマジックのファンになりました。

今回私は、陸士でありながら曹友会活動に参加させていただきましたが、曹友会にはこのように家族と一緒に楽しめる行事があり、とても良い活動だと思えました。

私も早く陸曹になり、家族を持ち次回には陸曹として参加したいと思っていました。



▶ 試合の様様

曹友会活動

転出者

人事往来

- 幹部
- ▽偵察隊
- 2等陸佐 安河内 一彦
(中央即応集団司令部II座間)
- 2等陸尉 木村 泰治
(偵察教導隊II富士)
(12月1日付)

祝 定年退官

永年の勤務お疲れ様でした。



駐屯地業務隊
准陸尉 竹原 律充
(11月18日付)
帰住先:出雲市

12月定年退官予定者

21日
業務隊 陸曹長 本田 崇

1月定年退官予定者

8日
偵察隊 2等陸尉 吾郷 滋

15日
偵察隊 1等陸曹 柿田 裕一